

全労連 第30回定期大会 発言原稿（文書発言）

○ 群馬 県労会議 代議員・安藤哲雄

本来事前に提出すべき意見ですが、可能であれば、検討・対応をお願いします。

1. スローガンについて

「新型コロナウイルスを克服し」の点です。

克服するとは、「努力して困難にうちかつこと」（広辞苑）とされています。ウイルスに勝つ、というのはどうなのでしょう。今後、コロナウイルスとどのように共生していくのかということが問われています。また、コロナが社会に与えている影響を含めてのことだと思しますので、「コロナウイルスを」という言い方も違うように思います。

例えば、「コロナ禍を乗り越え」という表現にした方が良いと考えます。

2. 運動の基調について

運動の基調は3点となっていますが、冒頭に1項目加えて、「新型コロナウイルスとその影響から命と健康、雇用と生活・権利を守る」を入れる必要を感じます。

新型コロナの問題は、指摘にあるように、次回大会まで続くことになると思います。とすれば、その影響から労働者・国民生活を守ることが最優先の課題です。

「各課題の重点」に新たな項目を設ける必要は無く、それぞれの課題で常に念頭に置いた対応が求められるということかと思えます。ですから、「運動の基調」のところで、そのことを明記しておくことが必要だと考えます。

以 上